

サウンディング型市場調査 報告

■ 調査の目的

砺波市では、新庁舎整備基本構想において、整備場所を富山県花総合センター敷地と方針決定するとともに、基本理念を定め、災害対応、市民サービスや庁舎機能向上に重点を置きながら、経済的・エネルギー的にも持続可能である庁舎を目指す方針としたところです。

本調査は、基本計画策定へ向け、早期の実現とコスト縮減を目指し、民間事業者の意見・提案を求め、対話を通じて市場性や民間事業者の参画可能性等を検討することを目的とします。

また、管理運営への民間活力（アイデアやノウハウ等）の導入や、従来方式以外の発注方式も検討の視野に入れ、行政にはない視点からのご意見を広くお聞きしたいと考えています。

■ テーマ

- 1 整備事業について
- 2 その他（参画の視点から考えること）
- 3 跡地利用について

■ 実施期間

令和7年1月～3月（ヒアリング実施：2月～3月）

■ 参加事業者数

13社（総合建設業・総合開発事業者：3社、施設運営等事業者：5社、その他：5社）

■ ヒアリング結果概要

テーマ1「整備事業について」

- ・事業手法について：従来方式、リース方式、DB（デザインビルド）方式ほか 各種方式への提案
- ・跡地利用や現庁舎解体等の一括発注等への提案

テーマ2「参画の視点から」

- ・公用車リース、窓口効率化、電話設備、チャレンジキッチン設置などの運営に対する提案
- ・ZEB化、再生可能エネルギー導入、EV導入等災害対策への提案

テーマ3「跡地利用」

- ・商業地、商業施設を併せた宅地開発、宅地などのご意見